

6日に農業フォーラム

秋田市の県立大

県立大の「薫風・満天フィールド交流塾」は6日、秋田市下新城の県立大キャンパスで全国農業系学生フォーラムを開く。午前10時から生物資源科学部アグリビジネス学科

の露崎浩准教授が農学研究・教育の楽しさと意義などについて講演。午後1時半から「高齢化の進む農村のために何ができるか」をテーマにしたパネルディスカッション、「日本の農業の未来は明るいですか」と題する学生のディベートを行う。

同交流塾は自然や農業を通して学生の行動力や社会性を養う学生支援プログラムで、県立大が文部科学省の補助を受けて2007年度から活動している。全国農業系学生フォーラムは同交流塾の大学間交流事業の一環として初めて開催される。5日には農業体験や郷土料理体験、グループディスカッションなどを行う予定。フォーラムの聴講は自由。定員は600人。問い合わせは薫風・満天フィールド交流塾事務局 ☎0185・45・3211